

建築の研究

182

August 2007

特集：法人化設立30周年記念





目 次

特集 法人化設立30周年記念

法人化30周年を迎えて	岡本 伸	1
建築研究振興協会法人化三十周年祝辞	望月 常好	3
建築研究振興協会三十周年を祝す	山内 泰之	4
建築物調査診断センターの10年の歩み	廣澤 雅也	5
本誌『建築の研究』の30年 - 編集長を担って	藤上 輝之	7
協会の近況	十亀 彬	8
資料編 図表でみる30年.....		9
「世代継続する地震に強いまちづくり」.....	田中 礼治	23
建築研究所における環境設備研究の流れ - 省エネ・シックハウスを中心に - 大澤 元毅		28
連載 / 建築社会システム再編へのアプローチ(3).....	巽 和夫	32
遠い足音 あの頃のこと	関根 孝	38
がらくた建築博物誌	長谷見雄二	42
ちょっと真面目チョット皮肉(113)	石山 祐二	43
街角から33	太田三津子	44
建築界の動き(4月~5月)		45
事務局だより(5月~6月).....		(表3)

<http://www.kksk.or.jp>

表紙シリーズ 132

古代リキア遺跡 1

古代リキア遺跡はトルコ南西部、地中海とその入り海のエーゲ海沿岸地域に集中する。かつてのリキア同盟（小国家群による軍事同盟、創設はB.C.8世紀にさかのぼる）の都市や村の遺跡に、ギリシャ・ローマの統治下にあっても一線を画し続けてきた独立の気風を垣間見る。表紙はリキア同盟の最大都市であったクサントスの柱状墓（B.C.5～4世紀）。多くの墓が残るリキア地域でも際立って個性的なものが多い。上は遺跡のシンボルとなっている2基の柱状墓を円形劇場（2世紀後半の建造）の背後に望む。

デザイン：茶谷正洋・中澤敏彰